

# 北海道浮魚ニュース

平成 15 (2003) 年度 3 号 (通巻 No.145)

2003 年 6 月 9 日

北海道立水産試験場

ホームページ : [http://www.fishexp.pref.hokkaido.jp/ukiuo/uki\\_index.htm](http://www.fishexp.pref.hokkaido.jp/ukiuo/uki_index.htm)

## 日本海スルメイカ北上期調査結果

函館水試調査船金星丸により行われたスルメイカ調査の結果をお知らせします。

- ・調査期間 : 2003 年 5 月 26 日 ~ 6 月 6 日
- ・調査海域 : 日本海 (秋田県男鹿半島南西沖 ~ 津軽海峡西口)  
(調査点 22 点中海洋観測は全点、漁獲調査は 5 点で実施)
- ・調査船 : 金星丸 (イカ釣機 5 台、イカ用集魚灯 20 灯装備)  
昨年 (2002 年) のデータと比較しました。

### 1. 水温分布 (図 1、表 1)

表面水温は、St.21 を除く各点で昨年よりも高く、特に東経 139° 以西の沖合域では、1.4 ~ 2.2 高い状態を示していました。また、沿岸域にあたる St.15 では昨年並みであり、St.21 では昨年を 0.8 下回っていました。

水深 50m 層では、St.1 で最も低く、他地点では 10 前後であり、昨年に比べ、沿岸域で低く、沖合域で高い傾向を示していました。

### 2. 分布密度 (図 1、表 1)

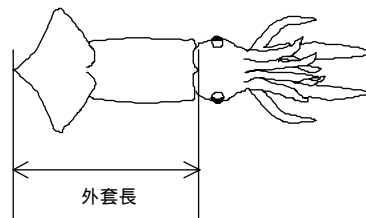
調査を行った 5 地点の CPUE (2 連式イカ釣機 1 台 1 時間当たりの漁獲尾数) は、28.6 ~ 139.6 の範囲にありました。St.11 と St.21 を除く各点で昨年を大幅に上回りました。特に、最も沖合にある St.6 では 139.6 であり、非常に高い値を示しました。

また、松前沖の St.21 では 30.0 であり、昨年の 1/4 でした。

全点の平均は 58.5 であり、過去 5 年間で最も高い値を示した 2001 年 (69.1) に次ぐ高い値でした。

### 3. スルメイカの大きさ (表 1)

スルメイカの外套長 (胴長) は、調査点全体で 14 ~ 20cm (2002 年 13 ~ 22cm) の範囲にありました。モード (最も多く漁獲されたイカの大きさ) は 16 ~ 18cm にあり、昨年 (モード 16 ~ 18cm) と同程度でした。



これらの結果から 「今年の北上群は、外套長のモードが 17cm 前後の比較的小型で、来遊量は 2001 年なみ。沿岸域よりも沖合域で多い傾向を示す。」ことが予想されます。

(文責 : 函館水産試験場資源管理部、TEL : 0138-57-5997 直通、FAX : 0138-57-5991)

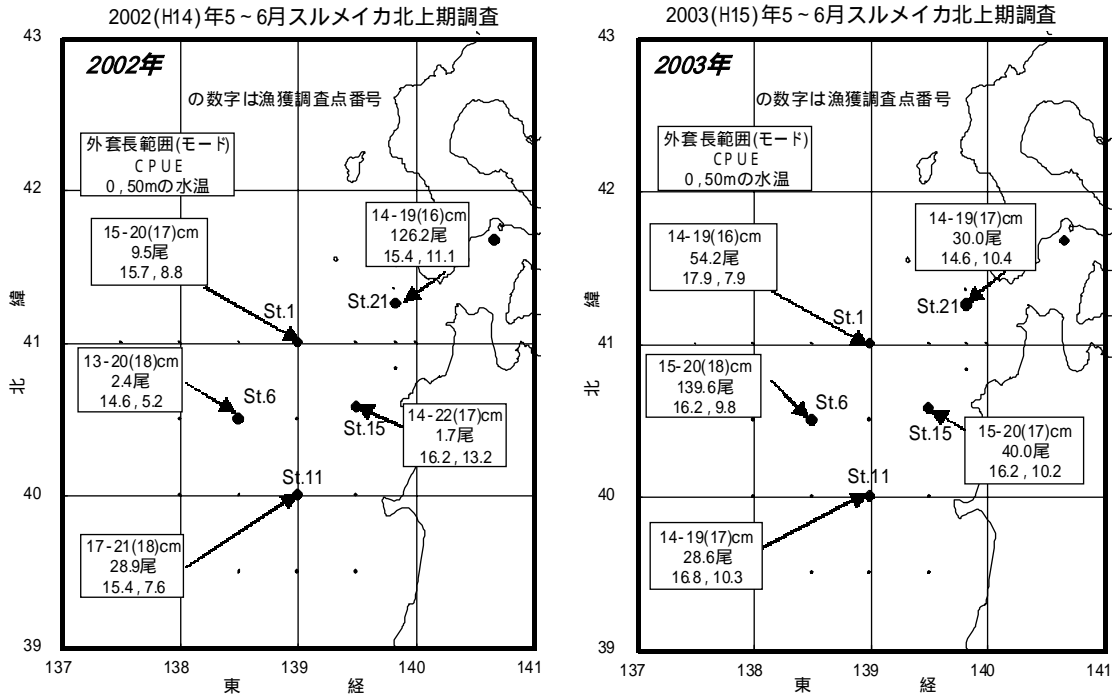


図1 スルメイカ漁獲調査結果 2002年との比較

表1 金星丸 日本海スルメイカ北上期調査結果 経年比較

	北緯	東経		(H9)	(H10)	(H11)	(H13)	(H14)	(H15)
				1997	1998	1999	2001	2002	2003
<b>ST 1</b>	41-00	139-00	cpue(尾/台・時間)	40.7	3.3	2.7	45.9	9.5	54.2
			外套長範囲(cm)	16-22	15-22	13-18	15-23	15-20	14-19
			モード(cm)	17	20	15	20	17	16
			水温 0m( )	14.7	15.8	15.6	14.3	15.7	17.9
			水温50m( )	10.3	10.6	7.1	5.4	8.8	7.9
<b>ST 6</b>	40-30	138-30	cpue(尾/台・時間)	16.1	4.7	8.6	82.6	2.4	139.6
			外套長範囲(cm)	16-23	16-25	12-18	18-24	13-20	15-20
			モード(cm)	21	22	16	20	18	18
			水温 0m( )	15.8	15.9	15.2	15.4	14.6	16.2
			水温50m( )	9.5	8.8	7.4	6.1	5.2	9.8
<b>ST 11</b>	41-00	139-00	cpue(尾/台・時間)	49.7	4.3	30.8	38.9	28.9	28.6
			外套長範囲(cm)	17-24	16-24	15-19	16-23	17-21	14-19
			モード(cm)	19	21	17	18	18	17
			水温 0m( )	15.6	16.2	17.0	18.4	15.4	16.8
			水温50m( )	11.2	8.8	10.5	10.2	7.6	10.3
<b>ST 15</b>	40-35	139-30	cpue(尾/台・時間)	30.5	3.4	8.2	30.1	1.7	40.0
			外套長範囲(cm)	15-20	17-23	15-20	15-22	14-22	15-20
			モード(cm)	17	18・21	16・17	18	17	17
			水温 0m( )	15.2	17.5	15.2	17.2	16.2	16.2
			水温50m( )	11.8	12.6	10.8	12.3	13.2	10.2
<b>ST 21</b>	41-15	139-50	cpue(尾/台・時間)	55.0	10.2	17.0	147.9	126.2	30.0
			外套長範囲(cm)	15-22	13-20	11-18	12-22	14-19	14-19
			モード(cm)	17	18	16	19	16	17
			水温 0m( )	15.1	14.4	15.9	16.6	15.4	14.6
			水温50m( )	10.6	8.5	12.7	10.4	11.1	10.4
ST.1-21の5調査点の平均									
cpue(尾/台・時)				38.4	5.2	13.4	69.1	33.7	58.5

注) 2000年は有珠山噴火による噴火湾の監視業務のため、調査が中止となった。